

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		快適な道路環境等を創造する				
評価方式		総合 <sup>○</sup> 実績 <sup>○</sup> 事業	政策目標の達成度合い	進捗が大きい	番号	2-5
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	139,253,179	140,180,761	134,783,797	129,337,861	139,382,548
	補正予算（千円）	3,704,367		2,944,279		
	繰越し等（千円）	13,557,066	△ 940,436	△ 3,017,548		
		<46,364>				
	計（千円）	156,514,612	139,240,325	134,710,528		
	<46,364>		<0>			
執行額（千円）		155,734,262	138,121,813	134,576,832		
		<46,364>				
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から無電柱化を推進しているところであるが、電線共同溝方式の整備コストが高いこと等により、市街地等の幹線道路の無電柱化率の進捗が大きい結果（※）となっている。</p> <p>このような状況を改善するために、電線共同溝の整備に必要な予算要求を行うとともに、新規制度として電線管理者が既存の電柱を撤去し電線を地中化する場合の支援の仕組みの要求、及び無電柱化の浅層埋設を促進するための調査に必要な予算要求を行った。</p> <p>※市街地等の幹線道路の無電柱化率                      目標値：20.0%（平成32年度まで）                      実績値：16.3%（平成28年）</p>				

## 政策評価調書（個別票2）

政策名	快適な道路環境等を創造する				番号	2-5			(千円)
	予 算 科 目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	国土交通本省	道路環境等対策費	道路環境等対策に必要な経費	708,860	872,384	
	●	2	一般	国土交通本省	道路環境改善事業費	道路環境改善事業に必要な経費	128,174,000	138,065,000	
	●	3	自動車安全特別	自動車検査登録勘定	業務取扱費	車両の環境対策に必要な経費	455,001	445,164	
	●	4							
	小計							129,337,861	139,382,548
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1							
	○	2							
	○	3							
	○	4							
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1							
	◇	2							
	◇	3							
	◇	4							
	小計								
合計							129,337,861	139,382,548	

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	快適な道路環境等を創造する				番号	2-5	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額		
該当なし							
合計							